

Windows[®] 8インチ タブレット型PC

取扱説明書

■ご使用前に

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

正しくご使用して頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、機能を十分にいかして正しくご愛用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。



※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに 3

 セット内容 3

安全上のご注意 4

使用上のご注意 13

各部名称 15

充電する 17

電源操作 18

 電源のオン、オフ、スリープ、再起動 . . 18

タッチ操作 19

セットアップ 21

基本操作 22

 スタート 22

 アプリを開く 24

 アプリを閉じる 24

 アプリの操作 25

 アプリの切り替え 26

 アプリの分割表示 27

 検索ボックス 28

 アクションセンター 29

使用方法 30

 ネットワーク設定 Wi-Fiの設定 . 30

 microSIMカードの設定 . . . 31

 スクリーンキーボードを表示する . 32

 ボリュームの調整 33

 明るさの調節 34

 バッテリー節約 34

設定 35

 設定画面を開く 35

 システム 36

 デバイス 38

 ネットワークとインターネット . 39

 パーソナル設定 40

 アカウント 41

 時刻と言語 42

 簡単操作 43

 プライバシー 44

 更新とセキュリティ 46

 コントロールパネル 47

外部機器との接続 49

microUSBポートに接続する 49

microSDメモリーカードを使う 51

microSIMカードを使う 52

音声出力端子に接続する 52

メモリ、ファイル管理 53

ディスク領域の確認 53

その他のメモリオプション 53

ファイルとフォルダー 54

外部メモリを使ってファイルを

追加する 54

アプリを使う 55

カメラを使う 55

主な組み込みアプリ 56

トラブルシューティング 57

主な仕様 59

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります。

本体



microUSBケーブル



USB変換ケーブル



AC電源アダプター



SIMスロット
取り出しツール



取扱説明書
(保証書添付)



次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合におこりうる事故の程度を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

- ※1: 重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
- ※2: 傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
- ※3: 物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。



禁止(してはいけないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



指示する行為の強制(必ずしなければならないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



注意(警告含む)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



警告

■ 異常や故障したとき



指示

- 煙が出たり、変なにおいがする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。



警告

■ ご使用になるとき



禁止

- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



指示

- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



上乗せ禁止

- 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が入った場合、火災や感電の原因となります。重い物などが置かれて落下した場合、ケガの原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はサポートセンターにご相談ください。



異物挿入禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。



注意

■ ご使用になるとき



電源プラグを抜く

- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



禁止

- 濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて音声を聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱ったり、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。



注意

- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。
- その場合は下記のように対処してください。
他の電気機器からできるだけ離してください。
テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
- 本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフにしてから行ってください。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。



注意

■ 保管されるとき



禁止

- 温度の高い場所に置かないでください。
直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- 高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。
本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。
- 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の変形や故障、火災の発生するおそれがあります。
押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。
じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

■ 本体の取り扱いについて



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



指示

- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかかりたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



指示

- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 引っ越しなどで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。

■ ディスプレイについて



警告



禁止

- ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



注意



禁止

- ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。



指示

- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
 - ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。（操作場所の明るさの目安：500ルクス）
 - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
 - ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
 - ・本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
 - ・お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

■ 充電池について



指示

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。
- 充電を行う際は、必ず本製品付属のAC電源アダプターを使用するか、USBケーブルでパソコンと接続して充電してください。それ以外の方法や、別のAC電源アダプターなどをご使用になると、内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

- 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光が当たる場所には放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。
- 充電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- 本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。
以上は、充電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大ケガや火災の原因になります。
- 充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- 万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。

■ USBケーブルについて



禁止

- USBケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。ケーブルの上に重い物をのせないでください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。



指示

- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、USBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。

■ AC電源アダプターについて



禁止

- AC電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
AC電源アダプターにコードを巻きつけたり、結んだり、束ねたりしないでください。
コードの上に重い物をのせないでください。
- 使用中や充電中に雷が鳴り出したら、AC電源アダプターに触れないでください。火災や感電の原因となります。
- コンセントにつながれた状態で端子をショートさせないでください。火災や感電の原因となります。
- コンセントにAC電源アダプターを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 水などの液体が入った場合は、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- タコ足配線をしてください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



指示

- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。他の製品に使用しないでください。また、本製品付属のAC電源アダプター以外のAC電源アダプターは使用しないでください。
- 電源プラグが付いたほごりは、乾いた布で拭きとってください。そのままにしておくと、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほごりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。

■ 電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技術マーク 」が本端末のシールに表示されております。
- 本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

■ 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。
- 本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

■ 電波障害に関するご注意

- 本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
使用するケーブルは付属のものを使用してください。

■ お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ 結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。
- 結露は以下の状況などでよく生じます。
本製品を寒いところから、急に暖かいところへ移動した時。
暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用した時。
夏季に、冷房のきいた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところへ移動して使用した時。
湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用した時。
※ 結露が生じそうな場合は、本製品をすぐにご使用にならないでください。
- 結露が生じた状態で本製品を使用すると、本体を傷めることがあります。本製品のAC電源アダプターをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと本製品が温まるので、2～3時間程度で水滴をとります。または、コンセントに接続しておくこと結露が生じにくくなります。

■ 日本国内専用

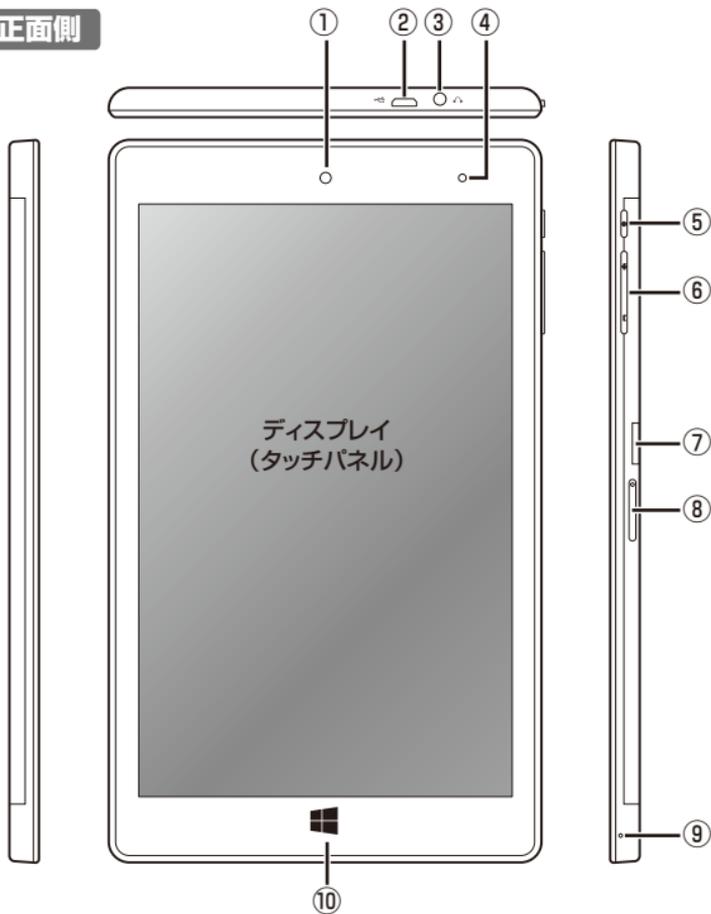
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

■ 青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

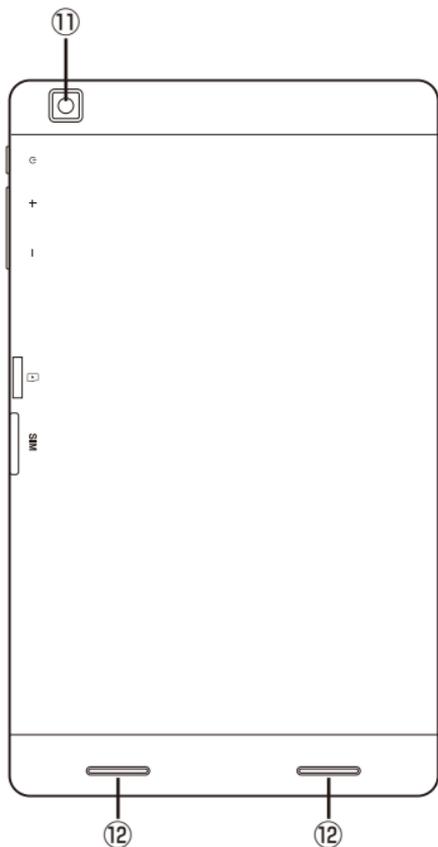
- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

各部名称

本体正面側



本体背面側



① カメラ(前面)

② microUSBポート

付属のAC電源アダプターとUSBケーブルを使用して充電します。また、USBデバイスに接続して外部機器を利用します。

③ 音声出力端子

市販品のヘッドフォンやイヤフォンを使用する際にこの端子に接続します。

④ 充電インジケーター

⑤ 電源ボタン

⑥ 音量調節ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

⑦ microSDメモリーカードスロット

microSDカード(市販品)をセットし写真や音楽などのデータを保存したり、再生ができます。

⑧ microSIMカードスロット

お手持ちのmicroSIMカードを挿入して、通信機能が使えるようになります。

⑨ 内蔵マイク

⑩ Windowsボタン

アプリ実行中にボタンを押すとスタート画面に移動します。スタート画面からはアプリに切り替えたり、デスクトップに移動します。

⑪ カメラ(背面)

⑫ 内蔵スピーカー

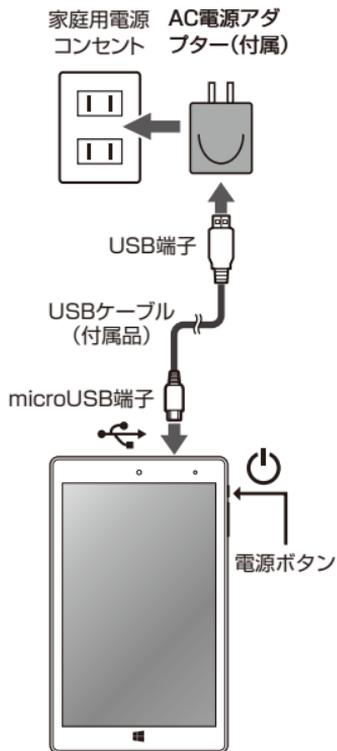
充電する

はじめに、十分に充電してから使い始めてください。

充電する

- ① 付属のAC電源アダプターにUSBケーブルのUSB端子側を差し込み、電源コンセント、またはOAタップに差し込みます。
- ② 本体が電源オフの状態、側面のカバーを開けてmicroUSBポートに、もう片方の小さい端子を差し込みます。
- ③ 充電中は本体正面左上の「充電インジケータ」が赤色に点滅します。充電されると点滅が消えます。充電完了後は、ケーブルを抜いてください。

※ 充電中の使用はバッテリーの発熱や寿命を縮める要因になる場合があります。



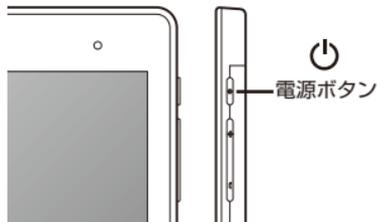
電源操作

電源のオン、オフ、スリープ、および再起動

【電源オン】

電源ボタンを数秒押し続けて離します。

※何も起こらない場合は、充電が必要な可能性があります。電源アダプターを接続してもう一度電源ボタンを押します。



【スリープ】

電源ボタンを短く押し続けて離します。

または、スタートメニューの「電源」を選択して、「スリープ」を選択します。

▼スタートメニューは「Windows ボタン」を押すと表示されます。

【スリープの解除】

電源ボタンを短く押し続けて離します。

※ロック画面が表示されたら下端から上にスワイプします。

※スリープの時間が長いとパスワードの入力を求められる場合がありますので、サインインしてください。

【シャットダウン(電源オフ)】

スタートメニューの「電源」を選択して「シャットダウン」を選択します。



【再起動】

スタートメニューの「電源」を選択して「再起動」を選択します。

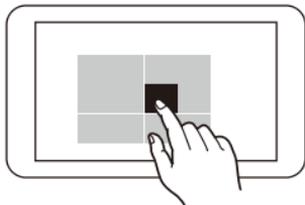
タッチ操作

画面の表面を指でタッチすることによって、さまざまな操作をすることができます。ここでは、指を使った基本的な操作を説明します。

タッチ

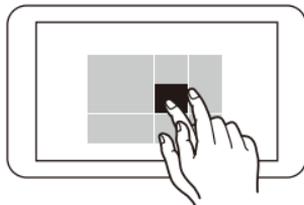
タップ

目的のアイコンなどを1回軽くタッチします。ボタン操作、アプリの起動、文字の入力などが行えます。



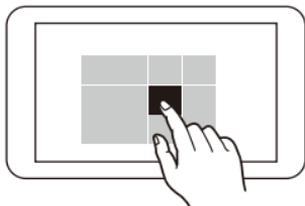
ダブルタップ

目的のアイコンなどを2回軽くタッチします。アプリの起動などが行えます。



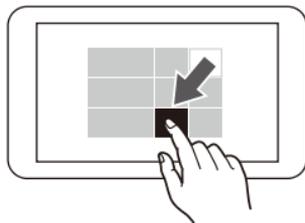
ロングタップ(長押し)

アイコンなどの上に指を数秒置いて離します。触れているアイコンに対してメニューなどが表示されます。



ドラッグ

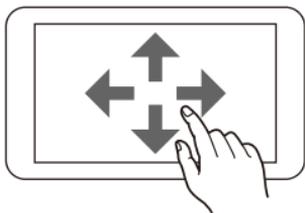
アイコンなどの上に指を置き、移動したい場所まで押したまま移動します。



タッチ

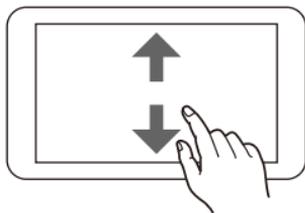
スワイプ

画面に指を置き、画面を軽くはらうように移動します。画面の切り替えやロック画面の解除に行ないます。



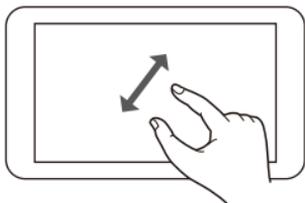
スライド

画面に指を置き、画面をなぞるように移動します。画面をスクロールする場合などに行ないます。



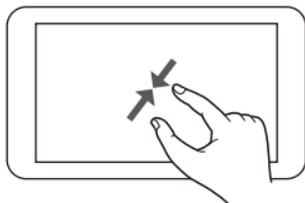
ピンチアウト

画面に指を2本置き、開くことで表示サイズを拡大します。



ピンチイン

画面に指を2本置き、閉じることで表示サイズを縮小します。



セットアップ

セットアップ

電源を初めてオンにするとセットアップが実行されます。画面の指示に従い、進めてください。

- ① 「これは法的文書です」のライセンス条項の内容を確認し、「承諾する」をタップします。
- ② 「接続する」の画面が表示されます。
無線LAN機能を使ったインターネットへの接続は、セットアップ後に行えるので、ここでは「スキップする」をタップして次に進みます。
- ③ 「すぐに使いはじめることができます」の画面が表示されます。
「簡単設定を使う」をタップして次に進みます。
- ④ 「このPC用のアカウントの作成」の画面が表示されます。
半角英数字でユーザー名を入力します。続いてパスワードを入力します。半角英数字で8文字以上をおすすめします。パスワードのヒントは自分だけが思い出せるようなヒントを入力します。
- ⑤ 最後に、お住まいの国や言語、タイムゾーンなどの基本的な設定を選んで「次へ」をタップします。

本製品の準備をしている画面が表示されるので電源を切らずにしばらくお待ちください。準備が完了すると、Windows画面が表示されます。

※ アカウントの作成で、すでにお持ちのMicrosoftアカウントを入力する場合は、インターネットに接続できていることが必要です。

基本操作

スタート

スタートボタンをタップするとスタートメニューとスタート画面が表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

【デスクトップモードの場合】



スタートボタンをタップするごとにメニュー画面がオン/オフになります。

アクションセンターアイコンをタップして表示されるパネルから「タブレットモード」をタップするとモードを切り替えることができます。

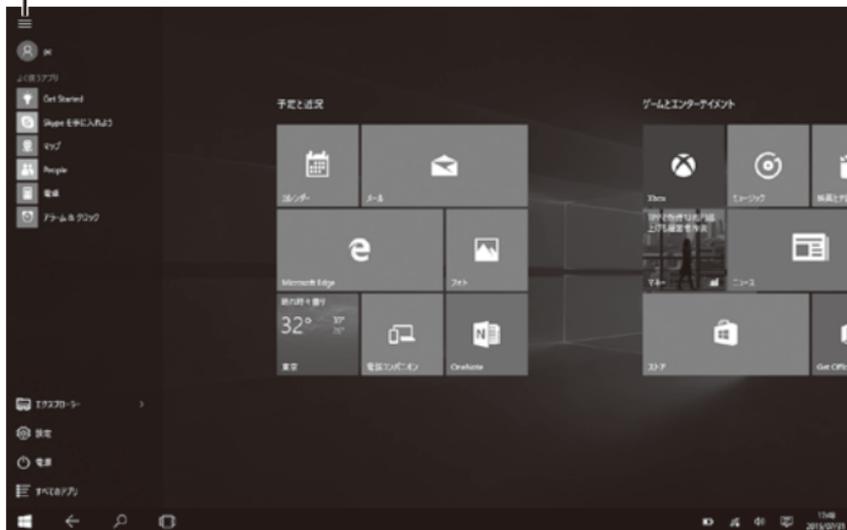
タブレットモード

基本操作

スタート

【タブレットモードの場合】

☰ 左上のメニューアイコンをタップするとスタートメニューを表示することができます。



※タブレットモードではストアアプリが全面表示になります。

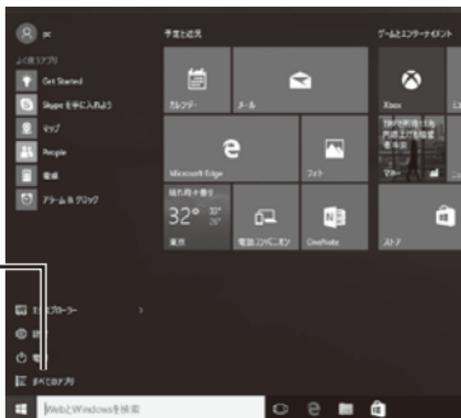
アプリを開く

スタート画面に表示されているアプリは、タップすると開くことができます。

すべてのアプリを表示する場合は、スタートメニューの「すべてのアプリ」をタップすると画面左に名前順で一覧が表示されます。

☰ すべてのアプリ

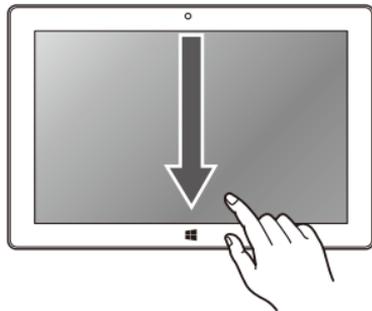
表示されたアプリを長押しすると「スタート画面にピン留めする」か「タスクバーにピン留めする」を設定することができます。



アプリを閉じる

アプリの右上隅にある「×」閉じるアイコンをタップします。

タブレットモードのストアアプリの場合は、右上にマウスを移動すると「×」が表示されるのでタップします。または、画面の上端から画面下までスワイプすると終了します。



基本操作

アプリの操作

【デスクトップモードの場合】

タップして終了



各アプリの左上のメニューアイコンをタップすると、アプリに関連する情報や詳細設定を実行することができます。

ストアアプリもデスクトップモードでは単独のウィンドウで起動します。

アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビューアイコン」をタップするとアプリを一覧表示し、簡単に別のアプリを開くことができます。

【デスクトップモードの場合】



「新しいデスクトップ」をタップすると、新しい仮想デスクトップを作成します。目的ごとに異なるアプリを起動して使用することができます。

基本操作

アプリの分割表示

複数のアプリのウィンドウを分割表示することができます。左右2分割、さらに4分割にすることができます。

【デスクトップモードの場合】

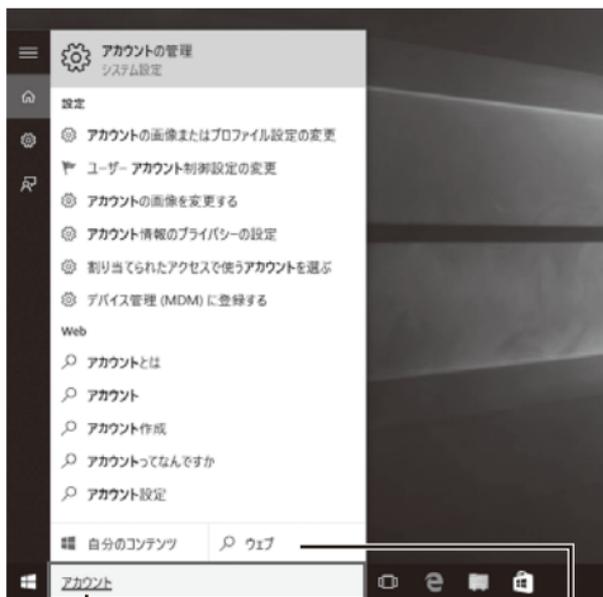
スナップ機能をつかってウィンドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。四隅の角に移動すると4分割サイズになります。



※ストアアプリは最小サイズの制限があるため、デスクトップのサイズによっては、4分割できないことがあります。

検索ボックス

タスクバーにある「検索ボックス(WebとWindowsを検索)」にキーワードを入力するとPC内のアプリやファイルだけではなく、設定を変更する画面やWebサイトまでも検索することができます。



このボックスにキーワードを入力します。ポップアップで関連の候補が表示されます。

さらに、「自分のコンテンツ」か「ウェブ」に絞り込んで検索することができます。



タブレットモードではボックスではなくタスクバーの「検索アイコン」をタップします。

基本操作

アクションセンター



タスクバーのこのアイコンをタップするか、画面を右端からスワイプするとアクションセンターが開きます。

【通知エリア】

アプリやWindowsからの重要な通知を一覧表示し、通知をタップすることで目的の設定を変更する画面を起動することができます。

【クイックアクション】

使用頻度の高い設定をすばやく変更できるようにアイコンが設置されています。

主な設定項目としては…

- タブレットモードとデスクトップモードの切り替え
- 回転ロックのオン/オフ
- 設定画面を開く
- 明るさの調節(4段階で切り替え)
- Wi-Fiの接続のオン/オフ切り替え
- 機内モード(通信機能のオフ)



使用方法

ネットワーク設定

【Wi-Fiの設定】

- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとネットワーク設定の画面が開きます。
- ② Wi-Fiのアイコンをオンにして、周囲のネットワークの中から接続するネットワークをタップします。
- ③ 「自動的に接続」にチェックを入れ「接続」をタップします。指示が表示されたら「ネットワークセキュリティキー(パスワード)」を入力して、「次へ」をタップします。「接続済み」と表示されたらネットワーク設定は完了です。

※ネットワーク設定は、スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」から設定することもできます。

※WPS、AOSSなどの機能がついた無線LANルーターの場合、無線LANルーター側の操作で簡単に接続できる場合がございます。詳しくはお使いのルーターメーカーへ問い合わせてください。



使用方法

【microSIMカードの設定】

- ① SIMカードがセットされていることを確認してください。(セットの方法はP.52を参照) 設定は通信エリア内で行なってください。

- ② タスクバーの  アイコンをタップして設定パネルを開き、「携帯ネットワーク」のスイッチをタップしてオンにしてから、 アイコンをタップします。

- ③ 設定の「ネットワークとインターネット」>「携帯ネットワーク」画面が表示されます。そこで携帯ネットワークの名前を選択します。

- ④ 「自動的に接続」にチェックを入れ、「接続」をタップします。
ユーザー名、パスワード、アクセスポイント名 (APN)の入力を求めるメッセージが表示されたら、各項目を入力します。

- ⑤ 入力後、「次へ」をタップします。「接続済み」と表示されたら完了です。

※ 接続済みの表示にならない場合は、もう一度カスタム設定の入力の再確認をしてください。それでもつながらない場合は、通信会社にご確認ください。

- ⑥ 接続を切る場合は「携帯ネットワーク」のスイッチをタップしてオフにします。



携帯ネットワーク画面に



スクリーンキーボードを表示する

タブレットモードでは、画面上で文字を入力できる場所をタップすると自動的に表示されます。

デスクトップモードの場合は、タスクバーの「キーボードアイコン」をタップすると表示されます。

キーボードを閉じる場合はこのボタンをタップします。



ここをタップすると記号とテンキーのキーボードに切り替わります。

ここをタップすることで「かな入力」か「英数入力」を切り替えます。

片手で入力できるタイプの「分割キーボード」指で入力できるタイプの「手書きキーボード」などに切り替えることができます。

使用方法

ボリュームの調整

【音量調節ボタン】

本体上面の「音量調節ボタン」の「+」側を押すことでボリュームアップします。「-」側でボリュームダウンできます。

本体内蔵スピーカーから、または音声出力端子にイヤフォンなどを差し込んで、音楽を聴いたり、動画を視聴することができます。



【サウンドアイコン】

 タスクバーにあるサウンドアイコンをタップしてボリュームスライダーを調整します。

消音にする場合は、画面のスピーカーアイコンをタップします。「×」印のついたアイコンになります。有効にする場合はもう一度タップします。

サウンドアイコンを長押しすると、サウンドに関する詳細設定ができるパネルが開きます。



明るさの調節

- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとクイックアクションが表示されます。

- ② 明るさ設定のパネルをタップするごとに、25%→50%→75%→100%の4段階で画面の明るさを変更します。

※明るさのレベルは、スタートメニューの「設定」→「システム」→「ディスプレイ」のレベル調整から1%単位で変更することができます。



75%

バッテリー節約

- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとクイックアクションが表示されます。

- ② 「バッテリー節約機能」をタップすると、節電効果がオンになります。

- ③  タスクバーのこのアイコンをタップするとバッテリーの残量が確認できます。

- ④ 「電源とスリープの設定」をタップすると「設定画面」が開き、電源やスリープの詳細な設定ができます。

※タスクバーのアイコンを長押しすると、電源オプションのコントロールパネルを開くことができます。

 75%

電源とスリープの設定

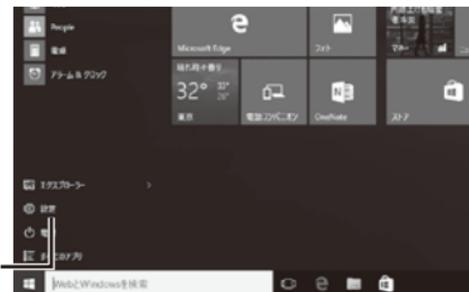
電源とスリープの設定
● バッテリー節約機能 75%



設定

設定画面を開く

スタートメニューの「設定」をタップすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリーをタップして目的の設定項目に入っていきます。また、画面右上の検索ボックスを使って設定項目を探すこともできます。



他に「設定画面」を開く方法は、アクションセンターの「すべての設定」をタップします。

☐ システム

◆ディスプレイ

ディスプレイのカスタマイズを行いません。テキストやアプリのサイズ変更、画面の回転ロックや明るさのレベル調節などが設定できます。

◆通知と操作

アクションセンターのクイックアクションを設定したり、通知に関する表示の方法を決めます。

◆アプリと機能

すべてのアプリを表示して、サイズを確認したりアンストールやドライブの移動などができます。アプリ名を入力して検索することもできます。

◆マルチタスク

ウィンドウを分割表示するスナップ機能を設定したり、仮想デスクトップの表示に関する設定をします。

◆タブレットモード

タブレットモードの切り替えや表示、サインイン時の動作などを設定します。

◆バッテリー節約機能

現在のバッテリーレベルを確認したり、バッテリーの寿命を延ばす「バッテリー節約機能」を設定します。

☐ システム

◆電源とスリープ

画面オフとスリープまでの時間を設定します。また、スリープ中にネットワーク接続を継続するかを決めることもできます。

◆ストレージ

ドライブの使用サイズを確認できます。ドライブをタップすると、その領域が何に使われているか詳細な情報が確認できます。また、アプリやドキュメント、音楽、ビデオなどが保存される場所を変更することができます。

◆オフラインマップ

地図をダウンロードすると、インターネットに接続していないときでも場所を検索したり、ナビを利用できます。

◆規定のアプリ

ブラウザやメール、マップなどの各用途別の規定のアプリを設定します。

◆バージョン情報

本製品のPC情報を一覧で表示して確認することができます。

デバイス

◆プリンターとスキャナー

プリンターとスキャナーの追加を行ないます。

◆接続中のデバイス

デバイスの追加を行ないます。また、現在接続中のデバイスを一覧で表示します。

◆Bluetooth

Bluetoothデバイスの管理を行ないます。「オン」に設定することでアクティブになります。検索されたデバイスから「ペアリング」を実行します。

◆マウスとタッチパッド

マウスとタッチパッドに関する設定を決めます。

◆入力

タッチキーボードに関する設定を決めます。

◆自動再生

自動再生機能を使用するか決めます。また、ドライブやメディアごとに自動再生の仕様を選択できます。

ネットワークとインターネット

◆Wi-Fi

Wi-Fiをオンにして、ご使用するネットワークを選択してパスワードを入力し接続を完了します。

◆機内モード

すべてのワイヤレス通信を停止する場合は「オン」にします。また、Wi-FiやBluetoothなどデバイスごとにオン/オフを設定することもできます。

◆携帯ネットワーク

SIMカードのネットワーク設定をします。

◆データ使用状況

データ使用量を確認できます。「使用状況の詳細」をタップするとアプリ別の通信料を確認することができます。

◆モバイル ホットスポット

携帯データ接続を他のデバイスと共有する場合に設定します。

◆VPN

VPN接続を追加します。接続名やサーバー名などの情報を入力して設定します。

◆ダイヤルアップ

「新しい接続を設定する」をタップすると接続のセットアップのコントロールパネルが開きます。

◆プロキシ

プロキシのセットアップを自動か手動で行う設定があります。

パーソナル設定

◆背景

背景の画像を変更できます。候補から選択するか、オリジナル画像を設定することもできます。また、画像の表示方法も選択することができます。

◆色

アクセントカラーを選択できます。背景画像から自動的にカラーを選ぶこともできます。また、スタート、タスクバー、アクションセンターに色をつけたり、透明にすることができます。

◆ロック画面

ロック画面の画像を変更できます。候補から選択するか、オリジナル画像を設定することもできます。スライドショー再生にすることもできます。また、画面に状態の詳細を表示するアプリを追加することもできます。

◆テーマ

テーマの設定をタップすると、コンピューターの視覚効果と音を変更するコントロールパネルが開きます。

◆スタート

スタート画面に表示するアプリの設定を決めます。

アカウント

◆お使いのアカウント

お使いのアカウントを表示します。本製品へのサインインにはMicrosoftアカウント、またはローカルアカウントが使用できます。ローカルアカウントの場合は、お使いのアカウントが本製品のみのものであり、クラウドで共有できません。ここからローカルアカウントとMicrosoftアカウントのサインインに切り替えることができます。

◆サインインオプション

ロック画面を解除してサインインするためのオプション設定です。

- パスワード…お好みの半角英数字を入力します。
- 暗証番号(PIN)…4桁の数字を入力してすばやくサインインします。
- ピクチャーパスワード…お気に入りの写真を使ってサインインします。

◆職場のアクセス

職場または学校の共有リソースにアクセスできます。

◆家族とその他のユーザー

Microsoftアカウントでサインインしていると、ここに家族を追加することができます。家族メンバーには専用のサインインとデスクトップが割り当てられます。また、それ以外の新しいユーザーを追加することもできます。

◆設定の同期

テーマやブラウザなどの設定の同期をオンにするか決めます。この機能は職場アカウントまたはMicrosoftアカウントを使用している場合のみ利用できます。

時刻と言語

◆日付と時刻

現在の時刻とタイムゾーンが表示されていますので確認してください。
日付と時刻を変更する場合は、「時刻を自動的に設定する」をオフにした上で「変更」をタップします。時刻を入力して「変更」ボタンをタップします。
日付や時刻の表示形式を変更することもできます。

◆地域と言語

国または地域は「日本」に選択されています。
言語を追加する場合は「言語を追加する」アイコンをタップして、各国の言語を選択します。その言語で入力できるようにキーボードも追加されます。

◆音声認識

デバイスで音声認識に使う言語を選択します。また、アプリの規定の音声を変更することができます。マイクに音声認識をセットアップします。

簡単操作

◆ナレーター

画面上のテキストやボタンをすべて読み上げる機能です。デフォルトではオフになっています。オンにすると音声や読み上げスピードなどを設定できます。

◆拡大鏡

オンにすると画面上の項目を拡大します。

◆ハイ コントラスト

テキストやリンクなどをハイコントラストなカラーリングでわかりやすくします。4種類のテーマから選択することができます。

◆字幕

字幕のフォントや背景を詳細に設定することができます。

◆キーボード

スクリーンキーボードに関する詳細な設定を決定することができます。

◆マウス

ポインタのサイズや色を選択します。また、テンキーを使ってマウスを移動する機能を使うか決めます。

◆その他のオプション

通知を表示する長さやカーソルの太さ、サウンドの視覚的な通知など視覚オプションを設定します。

プライバシー

◆全般

各種プライバシーオプションの変更を設定できます。「アプリで自分の広告識別子を使うことを許可」、「Webサイトが言語リストにアクセスできるようにする」などの項目をオン/オフで設定していきます。

◆位置情報

アプリで自分の位置情報を使うことを許可するか決めます。また、位置情報を使うことを許可するアプリを個々に設定できます。

◆カメラ

アプリで自分のカメラを使うことを許可するか決めます。また、カメラを使うことを許可するアプリを個々に設定できます。

◆マイク

アプリで自分のマイクを使うことを許可するか決めます。また、マイクを使うことを許可するアプリを個々に設定できます。

◆音声認識、手書き入力、タイピング

音声や手書きの入力など「あなたに関する情報」を収集する設定がされています。「自分の情報を知らせない」を選択することもできます。

◆アカウント情報

アカウント情報にアプリがアクセスすることを許可するか決めます。

◆連絡先

連絡先にアクセスできるようにするアプリを選択します。

プライバシー

◆カレンダー

カレンダーにアプリがアクセスすることを許可するか決めます。また、アクセスできるようにするアプリを選択します。

◆メッセージング

SMSなどのメッセージにアプリがアクセスすることを許可するか決めます。また、アクセスできるようにするアプリを選択します。

◆無線

アプリが無線を制御することを許可するか決めます。また、アクセスできるようにするアプリを選択します。

◆他のデバイス

アプリが自動的に情報の共有や同期を行えるようにするかを決めます。

◆フィードバックと診断

フィードバックを求められる頻度を設定します。また、デバイスのデータをMicrosoftに送信する度合いを選択します。

◆バックグラウンドアプリ

使っていない時でも情報の受信や通知の送信を許可して、最新の状態を維持できるようにするアプリを個々に設定します。

更新とセキュリティ

◆Windows Update

お使いのデバイスの最新状態を確認できます。また、「更新プログラムのチェック」をタップすると最新の更新プログラムを確認することができます。通常は自動的にインストールされます。

※パフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSは出来る限り最新のバージョンにアップグレードをすることをおすすめいたします。

◆Windows Defender

マルウェアを検出し、インストールされて実行されることを防ぐ「リアルタイム保護」やより強固な保護のためにセキュリティ問題を送信する「クラウドベース保護」などの設定がオンになっています。

◆バックアップ

ファイルを別のドライブにバックアップし、元のファイルが見つからない場合や削除された場合に復元します。

◆回復

「このPCを初期状態に戻す」でWindowsを再インストールするか、「以前のビルドに戻す」、「PCの起動をカスタマイズする」を実行することができます。

◆ライセンス認証

本体のライセンス認証を確認する。「プロダクトキーを変更する」ことができます。

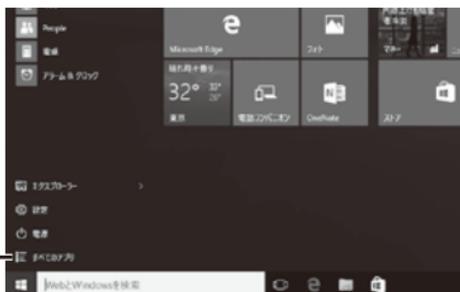
◆開発者向け

開発者向け機能を使うことができます。デフォルトでは「開発者向け機能を使わない」に設定されています。

コントロールパネル

コントロールパネルから各種設定することもできます。開くときはスタートメニューの「すべてのアプリ」→「Windowsシステムツール」→「コントロールパネル」をタップします。

すべてのアプリ



コントロールパネル

【設定カテゴリー】

【システムとセキュリティ】…コンピューターの状態を確認します。

【ネットワークとインターネット】…ネットワークの状態とタスクを表示します。

【ハードウェアとサウンド】…デバイスに関する設定を行ないます。

【プログラム】…プログラムをアンインストールします。

【ユーザーアカウント】…アカウントを設定します。

【デスクトップのカスタマイズ】…テーマや背景を変更します。

【時計、言語、および地域】…言語を追加したり、入力方法を変更します。

【コンピューターの簡単操作】…視覚ディスプレイの最適化などを設定します。

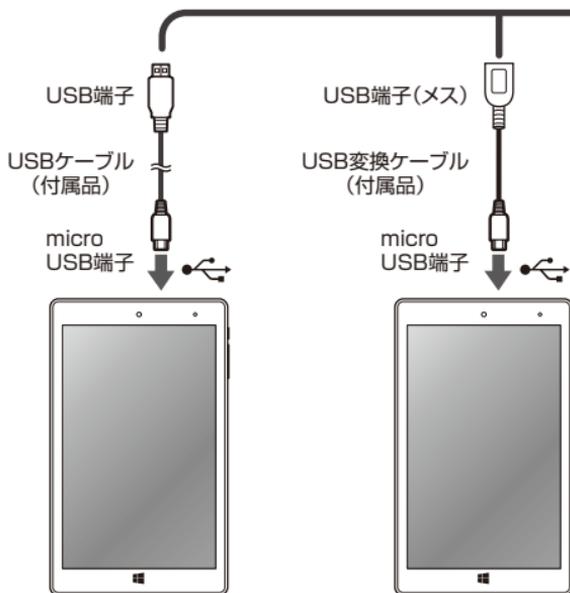
- 右上の検索ボックスに名前を入力して、設定項目を探すことができます。
- 表示方法をカテゴリーから「大きいアイコン」あるいは「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。

外部機器との接続

microUSBポートに接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のmicroUSBポートに接続して使うことができます。

付属の2種類のUSBケーブルを端子の形状に合わせて使用してしてください。



【マウス】

microUSB端子をもつマウスを本体のmicroUSBポートに差し込みます。通常のUSB端子の場合は付属のUSB変換ケーブルを使用してください。

マウスの設定を変更する場合は、「設定」>「デバイス」>「マウスとタッチパッド」の順でタップします。

【プリンター】

本体とプリンターをUSBケーブルで接続します。プリンタードライバが必要な場合は、プリンターの説明に従ってインストールしてください。

【USBメモリ、外付けハードディスク】

本体のmicroUSBポートに、直接差し込むか、付属のUSB変換ケーブルを利用して接続します。

リムーバブルディスクとして利用する方法は、P.54を参照してください。

外部機器との接続

microSDメモリーカードを使う

○microSD、microSDHCカードを本体に挿入して記憶域を追加できます。

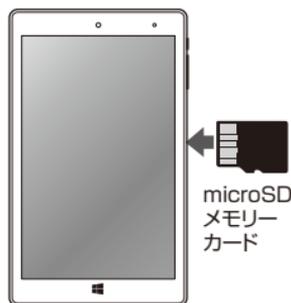
セットする時は……

- ① 本体の電源をオフにして、本体側面のmicroSDメモリーカードスロットにmicroSDメモリーカード(市販品)をセットします。

※セットする方向を確認し、カチッと音がするまで差し込みます。スロットの位置が深いので細い棒状の物を使うとセットしやすくなります。

- ② microSDメモリーカードが自動的に読み込まれます。

本体正面から見てカードの裏を上にしてセットします



取り外す時は……

- ① microSDメモリーカードを取り外す時は、本体の電源をオフにします。

- ② microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込むと、カードの頭が少し出てきます。カードの端をつまみ、まっすぐに引き抜きます。

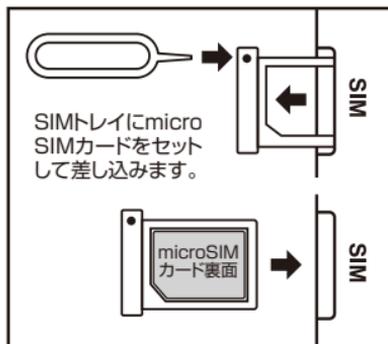
※microSDメモリーカードを無理に押し込んだり、引き抜いたりしないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

microSIMカードを使う

○microSIMカード(市販品)を本体に挿入して、通信することができます。

- ① 本体の電源をオフにして、本体側面のSIMカードスロットの穴に付属の取り出しツールを差し込み、SIMトレイを抜き取ります。
- ② SIMトレイに正しい方向でmicroSIMカードをセットして水平にスロットに差し込みます。

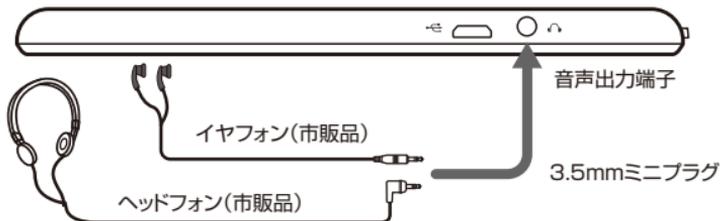
※IC面にはできるだけ指が直接触れないように注意してください。



音声出力端子に接続する

○本体の音声出力端子に、お手持ちのヘッドフォンやイヤフォンを接続して音声を聴くことができます。

※接続する際は、事前に音量を下げてから接続を行ってください。



メモリ、ファイル管理

ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウィンドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。

また、アプリのサイズを確認するには、「設定」>「システム」>「アプリと機能」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

その他のメモリオプション

内部ストレージに加え、外部メモリを使用してストレージを増やすことができます。

【microSDメモリーカード】

microSD、microSDHCカードを本体のスロットに差し込んで、ストレージを追加できます。セットの方法はP.51を参照してください。

【USBメモリ】

本体のmicroUSBポートにUSBメモリを差し込んで、ストレージを追加できます。

【外付けハードディスク】

本体とハードディスクをUSBケーブルで接続して、ストレージを追加できます。

ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使います。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

- スタートメニューから「エクスプローラー」をタップします。
- タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。

外部メモリを使ってファイルを追加する

microSDメモリーカードやUSBメモリなどにあるファイルを、本製品に追加する方法は以下の手順で行ないます。

- ①別のコンピューターで、SDカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーします。
- ②そのメディアを本体のmicroSDメモリーカードスロットやUSBポートに差し込みます。
- ③画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。タップして「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。SDカードの場合はエクスプローラーから開くことができます。
- ④追加するファイル、またはフォルダーを選択します。
- ⑤「ホーム」タブの「コピー先」をタップします。
- ⑥コピー先のフォルダーを選択して、確定します。

※終了後、メディアを取り外す場合は、タスクバーから安全な取り外しをタップしてから取り出してください。

アプリを使う

※アプリは、OSのアップグレードのバージョンによって異なる場合があります。予めご了承ください。

カメラを使う



スタートの「すべてのアプリ」から「カメラ」を選択して起動します。

○静止画は「写真ボタン」を1回タップします。

○動画は「ビデオボタン」をタップします。撮影時間が表示されます。もう一度「ビデオボタン」をタップして撮影を終了します。

フォトアイコンをタップすると撮影した画像をすぐに確認できます。

「>」アイコンをタップするとホワイトバランスや露出などを設定できるクイックメニューが開きます。



メニュー
セルフタイマー
や各種設定が
できます。

ビデオボタン

写真ボタン

※デスクトップモードでは自由にサイズを変えられるウインドウとして開きます。

主な組み込みアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。詳しい使用方法については、各アプリの左上メニューアイコンをタップして、「設定」>「アプリについて」のヘルプなどを参照してください。



Microsoft Edge

Webページに直接メモを手書きしたり、後で読みたい記事を保存できる新しいブラウザです。



ニュース

最新の情報を写真が豊富な記事で知ることができます。



フォト

本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。



天気

最新の予報を確認できます。24時間の変化や1週間分の予報をチェックできます。



ミュージック

本体内の音楽を再生できます。また、曲を入手して追加することもできます。



メール

自分が持っている電子メールアカウントのメールを読んだり返信ができます。

トラブルシューティング

●故障かなと思ったら、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">○AC電源アダプターはしっかり接続されていますか？ 差し込みを確認してください。○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。○プログラムの異常で電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約10秒間押し続けて強制的にシャットダウンしてから、再度電源をオンにしてください。
起動に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none">○初めて起動する場合や、電源オフの状態から起動するときは、起動に時間がかかる場合があります。
画面がすぐ消える/暗くなる	<ul style="list-style-type: none">○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフ(スリープ)になります。○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とスリープ」で時間を変更します。○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none">○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。○本製品の動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。○動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	<ul style="list-style-type: none">○画面の自動回転が無効になっている場合はアクションセンターの「回転ロック」を解除してください。○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

<p>タッチパネルが意図したように動作しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなど、いろいろ試してみてください。 ○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフしてから、再度電源を入れてください。
<p>日付、時計がリセットされている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○内蔵充電電池が極端に消耗すると、日付、時計がリセットされることがあります。内蔵充電電池を充電し、設定から日付、時計を再度設定してください。
<p>microSDメモリーカードが読み込まれない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○microSDメモリーカードは正しくセットされていますか？ 先の細い棒状のものを使って抜き差しすると確実にセットしやすくなります。 ○microSDメモリーカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
<p>ファイルの再生が始まらない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○メディア (microSDメモリーカードなど) が正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性ががあります。種類を確認してください。
<p>音声が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○タスクバーのスピーカーをタップして音量を確認してください。ミュート(消音)になっている場合は解除します。 ○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声がでない場合があります。
<p>選択した言語で表示されないアプリがある</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
<p>Wi-Fiネットワークに接続できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○Wi-Fiがオフの場合はタスクバーから「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。 ○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。

主な仕様

CPU	インテル® Atom™ プロセッサー Z3735F (クアッドコア・プロセッサー 1.33Ghz)
GPU	インテル® HD グラフィックス
メモリ	2GB
ストレージ	32GB
OS	Windows 10
ディスプレイ	8インチIPS液晶モニター・LEDバックライト
画面解像度	1280×800
無線LAN	IEEE 802.11 b/g/n
Bluetooth®	Bluetooth® 4.0
SDカードスロット	microSDメモリーカードスロット 最大32GB対応
SIMスロット	microSIMスロット
通信方式	LTE(4G) : 800(B19)/1500(B21)/2100(B1) MHz WCDMA(3G) : 800(B6, B19)/850(B5)/2100(B1) MHz
端子	microUSB 2.0 端子・3.5mmヘッドフォン出力端子
カメラ	前面カメラ : 200万画素 背面カメラ : 500万画素
センサー	Gセンサー
GPS	内蔵
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー 1W
マイク	内蔵マイク
再生可能メディア	microSDメモリーカード (最大32GB対応)
電源	AC電源アダプター (AC100-240V~ 50/60Hz) 内蔵型リチウムポリマー充電電池 (3500mAh/3.7V)

消費電力	最大約 12.5W
内蔵型充電電池 充電時間・ 連続使用可能時間	充電時間：約3.5時間（電源オフ/AC電源アダプター充電） 連続使用可能時間：最大 約4時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度：0～40℃・湿度：最大80%（結露なきこと）
外形寸法	(W)約211.5×(D)約9×(H)約126.5mm（突起部除く）
質量	約354.5g
生産国	中国

- すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
- ※SIMカードをセットしてパケット通信を行う場合、通信事業者の定める利用料金が発生します。また、通信速度もSIMカードによって異なります。詳細についてはSIMカード提供の事業者にお問い合わせください。
 - ※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
 - ※本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
 - ※Windows OS（アプリ等含む）に関してはサポート対象外となります。
 - ※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ※Intel、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Intel Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
 - ※Bluetoothは米国内におけるBluetooth SGI Inc.の登録商標または商標です。
 - ※コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
 - ※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
 - ※SIMカード、microSDメモリーカードは別売となります。
 - ※その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について

- 以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
 - 明るさにむらが生じる場合があります。
 - 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。